

HPV ワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種について

HPV ワクチンの積極的な差し控えにより、接種機会を逃した方へ接種機会を確保する観点から、キャッチアップ接種を実施しています。

接種回数は3回で、3回接種終了までに6か月程度の期間がかかりますので、接種を希望する方は、早めの接種を検討してください。



◎公費負担の HPV ワクチン接種対象者

- ・定期接種：中学1年生～高校1年生相当の年齢の女性
 - ・キャッチアップ接種：平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性
- ※キャッチアップ接種（無料）の期限は令和7年3月31日までです

接種対象者	令和6年度 (令和7年3月31日まで)	令和7年度 (令和7年4月1日以降)
平成9年4月2日～ 平成20年4月1日生まれの女性 (3回接種が終了していない方)	<u>キャッチアップ接種</u> (無料)	<u>任意接種</u>
平成20年4月2日～ 平成21年4月1日生まれの女性 (高校1年生相当の年齢)	<u>定期接種 (無料)</u> ※9月末までに1回目の接種を することで3月までに3回接種 が終了できます	<u>(全額自費)</u>
平成21年4月2日～平成24年 4月1日生まれの女性 (中学1年～中学3年相当の年齢)	<u>定期接種 (無料)</u>	<u>定期接種 (無料)</u>

◎HPV ワクチンの種類と接種間隔

一定の間隔をあけて、同じワクチンを合計2回または3回接種します。

接種するワクチンや年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。

過去に接種したワクチンの情報（ワクチンの種類や接種日）については、母子健康手帳や予防接種済証などをご確認ください。

現在接種できるワクチンの種類は、2価ワクチン（サーバリックス®）、4価ワクチン（ガーダシル®）、9価ワクチン（シルガード9®）の3種類です。

詳しくは、役場健康推進室（☎892-3400）までお問い合わせください。